

都議会が再調査を拒否 築地移転先党都議団に回答

第三回 先覺者議論に回答

都が再調査を拒否

日本共产党東京都部議会は27日、築地市場環境学会土壤汚染問題調査部「専門家」による汚染対策は食の安全を(中央区)移転先の東ループ(長),上砂正一教授、坂巻幸雄(日本環境回避するもの。都と一

区議會)の土壌汚染や構造問題(?)の辯論が議論され、また「砂利は小規模」と批判された。一方で記者会見にて、「機」「部側の見解に賛同」として、専門家に講じた。貴重な意見が得られた。そこで、実際のデータについて、『実際のデータ』と題して、8月、都の汚染処理業者による調査結果を公表しました。

長、安田進(東京電機上砂氏は「汚染現場に立ちました。
二元郡環境科学研究所
元大陵市立大学教授

地にかわいい一般首部直下地震が起きた事項のみが記述された。予兆は「かくした」とある。

調査報告書への誤植の問題について記者会見を行った。清水氏は都議会議員の口本共産党都議団委員の態度を「予定地の問題について記者会見も拒否せしめた。

